



Cisco WAAS ソフトウェア コマンド一 覧

この章では Cisco WAAS 4.0.19 ソフトウェア コマンドについて簡単に説明します。

表 2-1 に WAAS コマンドをアルファベット順にリストし、各コマンドのコマンドモードを示します。コンフィギュレーションモードのアクセスに使用されるコマンドには、アスタリスクでマークされています。特定のモードを表示しないコマンドは、EXEC モード コマンドです。同じコマンドでも別のコマンドモードで入力されたときは別の結果をもたらすことがあります。このため、別にリストして説明します (CLI コマンドモードの使用方法については、第 1 章「WAAS コマンドライン インターフェイスの使用法」を参照してください)。

表 2-1 では、デバイス モード列の「すべて」は、特定の CLI コマンドが central-manager モードと application-accelerator モードの両方でサポートされていることを示しています。



(注)

オンラインでこのマニュアルを参照するには、表の左の欄にあるコマンド名をクリックし、そのコマンドのページにジャンプしてください。コマンド構文、使用例、使用上の注意事項が記載されています。

このマニュアル全体を通じて、「WAAS デバイス」という用語は、WAAS Central Manager および WAE を総称して使用されています。「WAE」という用語は、WAAS ソフトウェアが稼働するサポートされる WAE プラットフォームを総称しています。

表 2-1 コマンド一覧

コマンド	説明	CLI モード	デバイス モード
cd	AAA アカウンティングを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) adapter	EndPoint Mapper (EPM) サービスをイネーブルにします。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) alarm overload-detect	アラーム過負荷の検出を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) asset	資産タグ文字列のタグ名を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) authentication	管理ログインの認証パラメータと許可パラメータを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) auto-register	DHCP を使用した、WAE 上でのプライマリ インターフェイスの検出および WAAS Central Manager への自動登録をイネーブルにします。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config-if) autosense	現在のインターフェイスを自動検知に設定します。	インターフェイス コンフィギュレーション	All
(config-if) bandwidth	指定されたインターフェイス帯域幅を 10、100、1000 Mbps のいずれかに設定します。	インターフェイス コンフィギュレーション	All
(config) banner	Message of the Day (MOTD)、ログイン、ログイン バナーと EXEC バナーを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) bypass	WAE にバイパス機能を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
cd	ディレクトリを変更します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
(config) cdp	WAAS デバイスに対して Cisco Discovery Protocol (CDP; シスコ検出プロトコル) をイネーブルにします。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config-if) cdp	特定のインターフェイスで CDP を有効にします。	インターフェイス コンフィギュレーション	All
(config) central-manager	application-accelerator モードでは、WAE を登録する必要がある WAAS Central Manager の IP アドレスを指定するために使用されます。central-manager モードでは、WAAS Central Manager のロールと GUI ポート番号を指定するために使用されます。	グローバル コンフィギュレーション	All
cifs	CIFS アダプタの動作および実行コンフィギュレーションを制御します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
clear	カウンタおよび他の指定された機能をリセットします。	特権レベル EXEC	All
clock	システム クロックを管理します。	特権レベル EXEC	All
(config) clock	夏時間と時間帯を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All

表 2-1 コマンド一覧 (続き)

コマンド	説明	CLI モード	デバイス モード
cms	Centralized Management System (CMS; 中央集中型管理システム) に組み込まれたデータベースのパラメータを設定します。	特権レベル EXEC	All
(config) cms	メンテナンスをスケジュールし、特定の WAAS デバイスの CMS をイネーブルにします。	グローバル コンフィギュレーション	All
cms secure-store	ディスク暗号化が有効な場合に使用されるデータ暗号化の強度を設定します。	特権レベル EXEC	All
configure*	特権 EXEC モードからコンフィギュレーション モードを開始します。	特権レベル EXEC	All
copy cdrom	CD-ROM からファイルをコピーします。	特権レベル EXEC	All
copy compactflash	Compact Flash カードからファイルをコピーします。	特権レベル EXEC	All
copy disk	ディスクから設定情報またはファイルをコピーします。	特権レベル EXEC	All
copy ftp	FTP サーバからファイルをコピーします。	特権レベル EXEC	All
copy http	HTTP サーバからファイルをコピーします。	特権レベル EXEC	All
copy running-config	現在のシステム設定から情報をコピーします。	特権レベル EXEC	All
copy startup-config	startup-config から情報をコピーします。	特権レベル EXEC	All
copy sysreport	システムのトラブルシューティング情報をコピーします。	特権レベル EXEC	All
copy system-status	デバッグの参照用にシステム ステータスをコピーします。	特権レベル EXEC	All
copy tech-support	テクニカルサポート用にシステム情報をコピーします。	特権レベル EXEC	All
copy tftp	TFTP サーバからソフトウェア イメージをコピーします。	特権レベル EXEC	All
cpfile	現在のディレクトリにファイルをコピーします。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
debug	デバッグ オプションを設定します。  (注) debug オプションの <i>dre</i> 、 <i>epm</i> 、 <i>print-spooler</i> 、 <i>tfo</i> 、 <i>wafs</i> 、および <i>wccp</i> は、application-accelerator デバイス モードの場合にのみサポートされます。	特権レベル EXEC	All
(config-std-nacl) delete	標準 ACL から 1 行を削除します。	標準 ACL コンフィギュレーション	All

表 2-1 コマンド一覧 (続き)

コマンド	説明	CLI モード	デバイス モード
(config-ext-nacl) delete	拡張 ACL から 1 行を削除します。	拡張 ACL コンフィギュレーション	All
delfile	ファイルを削除します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
deltree	ディレクトリおよびそのサブディレクトリを削除します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
(config-std-nacl) deny	WAAS デバイスがドロップするパケットのタイプを指定する行を標準アクセスリストに追加します。	標準 ACL コンフィギュレーション	All
(config-ext-nacl) deny	WAAS デバイスがドロップするパケットのタイプを指定する行を拡張アクセスリストに追加します。	拡張 ACL コンフィギュレーション	All
(config) device mode	WAAS デバイスのデバイス モードを指定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
dir	長いリスト形式でファイルを表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
disable	特権 EXEC コマンドを無効にします。	特権レベル EXEC	All
disk	WAAS デバイス上でディスクを設定します。	特権レベル EXEC	All
(config) disk disk-name	オンラインでの取り外しのため RAID-1 ディスクを無効にします。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) disk encrypt enable	ディスク暗号化をイネーブルにします。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) disk error-handling	ディスク エラーの処理方法を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
dnslookup	DNS ホスト名を解決します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
(config) egress-method	代行受信された接続の出力方式を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
enable*	特権 EXEC コマンドにアクセスします。	ユーザレベル EXEC	All
(config) end	コンフィギュレーション モードおよび特権 EXEC モードを終了します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) exec-timeout	非アクティブ Telnet または SSH セッションをオープンのままにしておく時間の長さを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
exit	特権 EXEC モードを終了します。	特権レベル EXEC	All
(config) exit	グローバル コンフィギュレーション モードを終了します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config-if) exit	インターフェイス コンフィギュレーション モードを終了します。	インターフェイス コンフィギュレーション	All
(config-std-nacl) exit	標準 ACL コンフィギュレーション モードを終了します。	標準 ACL コンフィギュレーション	All

表 2-1 コマンド一覧 (続き)

コマンド	説明	CLI モード	デバイス モード
(config-ext-nacl) exit	拡張 ACL コンフィギュレーション モードを終了します。	拡張 ACL コンフィギュレーション	All
(config) external-ip	WAE に最大 8 個の IP アドレスを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
find-pattern	ファイル内の特定のパターンを検索します。	特権レベル EXEC	All
(config) flow monitor	ネットワーク トラフィック フロー モニタリングを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config-if) full-duplex	現在のインターフェイスを全二重モードに設定します。	インターフェイス コンフィギュレーション	All
(config-if) half-duplex	現在のインターフェイスを半二重モードに設定します。	インターフェイス コンフィギュレーション	All
(config-if) inline	inlineGroup インターフェイスのインライン代行受信を設定します。	インターフェイス コンフィギュレーション	All
help	EXEC モードの WAAS コマンドライン インターフェイスをサポートします。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
(config) help	WAAS コマンドライン インターフェイスをサポートします。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) hostname	グローバル コンフィギュレーション モードで WAAS デバイスのホスト名を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) inetd enable	FTP、RCP、および TFTP サービスをイネーブルにします。	グローバル コンフィギュレーション	All
install	フラッシュ メモリに新しいイメージをインストールします。	特権レベル EXEC	All
(config) interface*	ギガビットイーサネット、ポートチャネル、またはスタンバイ インターフェイスを設定します。インターフェイス コンフィギュレーション モードにアクセスします。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) ip	WAAS デバイスにネットワーク デバイス設定の初期設定値 (デフォルト ゲートウェイの IP アドレスなど) を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config-if) ip	WAAS デバイスのインターフェイス上で IP アドレス、サブネットマスク、または DHCP IP アドレス ネゴシエーションを設定します。	インターフェイス コンフィギュレーション	All
(config-if) ip access-group	定義済みアクセス リストを設定することによって、特定のインターフェイスでの接続を制御します。	インターフェイス コンフィギュレーション	All

表 2-1 コマンド一覧 (続き)

コマンド	説明	CLI モード	デバイス モード
(config) ip access-list*	インターフェイスまたはアプリケーションのアクセス制御のため、アクセス リストを作成または修正します。ACL コンフィギュレーション モードにアクセスします。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) kerberos	Kerberos データベースに対してユーザー認証を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) kernel kdb	カーネル デバッガ コンフィギュレーション モードをイネーブルにします。	グローバル コンフィギュレーション	All
less	LESS アプリケーションを使用してファイルの内容を表示します。	ユーザーレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
(config) line	端末回線設定を指定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config-std-nacl) list	標準 ACL 内の指定したエントリのリストを表示します。	標準 ACL コンフィギュレーション	All
(config-ext-nacl) list	拡張 ACL 内の指定したエントリのリストを表示します。	拡張 ACL コンフィギュレーション	All
lls	長いリスト形式でファイルを表示します。	ユーザーレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
(config) logging	システム ロギング (syslog) を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
ls	ディレクトリ内のファイルとサブディレクトリをリストします。	ユーザーレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
mkdir	ディレクトリを作成します。	ユーザーレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
mkfile	ファイルを作成します (テスト用)。	ユーザーレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
(config-std-nacl) move	標準 ACL 内で行を新しい位置に移動します。	標準 ACL コンフィギュレーション	All
(config-ext-nacl) move	拡張 ACL 内で行を新しい位置に移動します。	拡張 ACL コンフィギュレーション	All
(config-if) mtu	インターフェイスの最大伝送ユニット (Maximum Transmission Unit; MTU) パケット サイズを設定します。	インターフェイス コンフィギュレーション	All
(config) no	グローバル コンフィギュレーション コマンドを無効にするか、そのデフォルト値に設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config-if) no	インターフェイス コマンドを無効にするか、それをデフォルト値に戻します。	インターフェイス コンフィギュレーション	All
(config) ntp	NTP サーバを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
ntpdate	NTP サーバ名を設定します。	特権レベル EXEC	All

表 2-1 コマンド一覧 (続き)

コマンド	説明	CLI モード	デバイス モード
(config-std-nacl) permit	処理を続行するために WAAS デバイスが許可するパケットのタイプを指定する行を標準アクセスリストに追加します。	標準 ACL コンフィギュレーション	All
(config-ext-nacl) permit	処理を続行するために WAAS デバイスが許可するパケットのタイプを指定する行を拡張アクセスリストに追加します。	拡張 ACL コンフィギュレーション	All
ping	エコー パケットを送信します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
(config) policy-engine application classifier	WAE のアプリケーション ポリシーを定義し、そのポリシーに名前、分類機能、およびポリシー マップを割り当てます。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) policy-engine application map adaptor EPM	EndPoint Mapper (EPM) サービスの拡張ポリシー マップ リストを使用して、WAE のアプリケーション ポリシーを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) policy-engine application map adaptor WAFS transport	WAFS transport オプションを使用して、WAE のアプリケーション ポリシーを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) policy-engine application map basic delete	特定の基本 (固定) アプリケーション ポリシー マップを WAE のアプリケーション ポリシー マップのリストから削除します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) policy-engine application map basic disable	特定の基本 (固定) アプリケーション ポリシー マップを WAE のアプリケーション ポリシー マップのリストからディセーブルにします。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) policy-engine application map basic insert	新しい基本 (固定) アプリケーション ポリシー マップを WAE のアプリケーション ポリシー マップのリストに挿入します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) policy-engine application map basic list	WAE の基本 (固定) アプリケーション ポリシー アップのリストを表示します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) policy-engine application map basic move	基本ポリシー マップ リストを使用し、L3 または L4 パラメータのみに基づいて、アプリケーション ポリシーを移動します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) policy-engine application map basic name	WAE のアプリケーション ポリシーに基本ポリシー マップ名を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) policy-engine application map other optimize DRE	未分類のトラフィックに対する WAE の <i>optimize DRE</i> コマンドのアクションを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator

表 2-1 コマンド一覧 (続き)

コマンド	説明	CLI モード	デバイス モード
(config) policy-engine application map other optimize full	optimize full コマンド アクションを使用して、未分類のトラフィックの場合のアプリケーション ポリシーを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) policy-engine application map other pass-through	pass-through コマンド アクションを使用して、未分類のトラフィックの場合のアプリケーション ポリシーを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) policy-engine application name	アプリケーションに関する一般情報を指定する新しいアプリケーション定義を作成します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) policy-engine config	アプリケーション ポリシー設定をすべて削除するか、WAE のアプリケーション ポリシーを工場出荷時のデフォルトに戻します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) port-channel	ポート チャンネル ロード バランシング オプションを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) primary-interface	WAAS デバイスのプライマリ インターフェイスを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) print-services	WAAS プリント サービスをイネーブルまたはディセーブルにし、管理グループを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
pwd	現在の作業ディレクトリを表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
(config) radius-server	WAAS デバイス上の RADIUS パラメータを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
reload	デバイスを停止してコールド リスタートを実行します。	特権レベル EXEC	All
rename	ファイル名を変更します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
restore	工場出荷時のデフォルトの状態にデバイスを復元します。	特権レベル EXEC	All
rmdir	ディレクトリを削除します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
scp	SCP クライアントを指定します。	特権レベル EXEC	All
script	スクリプト内のエラーを調べるか、またはスクリプトを実行します。	特権レベル EXEC	All
setup	基本的な設定値を設定します。インタラクティブなセットアップユーティリティを起動します。	特権レベル EXEC	All
show aaa accounting	AAA アカウンティング設定を表示します。	特権レベル EXEC	All
show adapter	EndPoint Mapper (EPM) アダプタのステータスと設定を表示します。		application-accelerator

表 2-1 コマンド一覧 (続き)

コマンド	説明	CLI モード	デバイス モード
show alarms	各種のアラーム、そのステータス、および履歴に関する情報を表示します。	特権レベル EXEC	All
show arp	ARP エントリを表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show authentication	認証設定を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show auto-register	WAE の自動登録機能のステータスを表示します。	特権レベル EXEC	application-accelerator
show bypass	WAE のバイパス設定を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
show cdp	CDP 設定を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show cifs	CIFS ランタイム情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
show clock	システム クロックを表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show cms	管理サービス情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show debugging	各デバッグ オプションの状態を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show device-mode	デバイス モードを表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show disks	ディスク設定を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show egress-methods	特定の WAE 上で設定され使用されている出力方式を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
show flash	フラッシュ メモリ情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show hardware	システム ハードウェア情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show hosts	IP ドメイン名、ネーム サーバ、IP アドレス、およびホスト テーブルを表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show inetd	TCP/IP サービスのステータスを表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show interface	ハードウェア インターフェイス情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show inventory	システム インベントリ情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show ip access-list	定義済みで特定のインターフェイスまたはアプリケーションに適用されているアクセス リストに関する情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show ip routes	IP ルーティング テーブルを表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All

表 2-1 コマンド一覧 (続き)

コマンド	説明	CLI モード	デバイス モード
show kerberos	Kerberos 認証設定を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show key-manager	各 WAAS デバイスの主要なマネージャ情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	central-manager
show logging	システム ロギング設定を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show memory	メモリ ブロックおよび統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show ntp	NTP 設定ステータスを表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show policy-engine application	アプリケーション ポリシー情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
show policy-engine status	ポリシーエンジンの包括的な情報を表示します。この情報にはアプリケーション名、分類機能および条件など利用可能なリソースの使用状況が含まれます。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
show print-services	プリント サービス管理者およびプロセス情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show processes	プロセス ステータスを表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show radius-server	RADIUS サーバ情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show running-config	現在稼働中のコンフィギュレーションを表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show services	サービスに関連する情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show smb-conf	smb-conf 設定を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show snmp	SNMP 統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show ssh	Secure Shell (SSH; セキュア シェル) サービスのステータスと設定を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show standby	スタンバイ インターフェイスの関連情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show startup-config	startup-config を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show statistics authentication	認証統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show statistics cifs	CIFS 統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
show statistics content-distribution-network	WAAS Central Manager に登録されている WAE または WAE グループのステータスを表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	central-manager

表 2-1 コマンド一覧 (続き)

コマンド	説明	CLI モード	デバイス モード
show statistics dre	WAE の Data Redundancy Elimination (DRE) 統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
show statistics dre connection	WAE の DRE 接続統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
show statistics dre peer	WAE の DRE ピア統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
show statistics epm	DCE-RPC EPM 統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
show statistics icmp	ICMP 統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show statistics ip	IP 統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show statistics key-manager	各 WAAS デバイスの主要なマネージャ情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	central-manager
show statistics netstat	インターネット ソケット接続統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show statistics radius	RADIUS 認証統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show statistics services	サービス統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show statistics snmp	SNMP 統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show statistics tacacs	TACACS+ 認証および許可統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show statistics tcp	Transmission Control Protocol 統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show statistics tfo	WAE の Transport Flow Optimization (TFO) 統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
show statistics udp	User Datagram Protocol (UDP; ユーザデータグラム プロトコル) 統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show statistics wccp	WAE の WCCP 統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
show statistics windows-domain	Windows ドメイン設定を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show sysfs volumes	システム ファイル システム (SYSFS) 情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show tacacs	TACACS+ 設定を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show tcp	TCP 設定を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
show tech-support	シスコ テクニカル サポートのシステム情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All

表 2-1 コマンド一覧 (続き)

コマンド	説明	CLI モード	デバイス モード
<code>show telnet</code>	Telnet サービス設定を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
<code>show tfo accelerators</code>	WAE のアクセラレータ、自動ディスカバリ、バッファ マネージャ情報、接続、およびステータスを含む Transport Flow Optimization (TFO) 情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
<code>show tfo auto-discovery</code>	WAE の TFO 自動ディスカバリ統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
<code>show tfo bufpool</code>	WAE の TFO バッファ プール情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
<code>show tfo connection</code>	WAE の TFO 接続情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
<code>show tfo egress-methods connection</code>	WAE の出力方式に関する詳細情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
<code>show tfo filtering</code>	WAE の TFO フロー情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
<code>show tfo status</code>	WAE の TFO ステータス情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
<code>show tfo synq</code>	SynQ モジュールの Transport Flow Optimization (TFO) 統計情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
<code>show transaction-logging</code>	WAE のトランザクション ロギング情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
<code>show user</code>	特定のユーザに関する情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
<code>show users administrative</code>	管理ユーザを表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
<code>show version</code>	ソフトウェアのバージョンを表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
<code>show wccp</code>	WAE の WCCP 情報を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	application-accelerator
<code>show windows-domain</code>	Windows ドメイン設定を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
<code>(config-if) shutdown</code>	指定されたインターフェイスをシャットダウンします。	インターフェイス コンフィギュレーション	All
<code>shutdown</code>	デバイスをシャットダウンします (すべてのアプリケーションとオペレーティング システムを停止します)。	特権レベル EXEC	All
<code>(config) smb-conf</code>	Samba コンフィギュレーション ファイル <i>smb-conf</i> のパラメータを手動で設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All

表 2-1 コマンド一覧 (続き)

コマンド	説明	CLI モード	デバイス モード
(config) snmp-server access-list	Access Control List (ACL; アクセス コントロール リスト) を設定し、SNMP エージェントを介してアクセスできるようにします。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) snmp-server community	SNMP をイネーブルにします。つまり、コミュニティ スtring を設定し、オプションでグループに名前を付け、コミュニティ スtring で読み取りと書き込みアクセスをイネーブルにします。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) snmp-server contact	システム担当者 MIB オブジェクトのテキストを指定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) snmp-server enable traps	SNMP トラップをイネーブルにします。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) snmp-server group	ユーザ セキュリティ モデル グループを定義します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) snmp-server host	SNMP トラップを受信するホストを指定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) snmp-server location	MIB オブジェクト sysLocation のパスを指定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) snmp-server mib persist event	SNMP イベント MIB の永続性を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) snmp-server notify inform	SNMP のインフォーム要求を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) snmp-server user	SNMP エンジンにアクセス可能なユーザを定義します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) snmp-server view	SNMPv2 MIB ビューを定義します。	グローバル コンフィギュレーション	All
snmp trigger	MIB 変数の SNMP トリガーを作成または削除します。	特権レベル EXEC	All
ssh	安全でないネットワークを経由する信頼できないクライアント マシンと WAAS デバイス間での、安全で暗号化された通信を可能にします。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
(config) sshd	SSH サービスのパラメータを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) ssh-key-generate	SSH ホスト キーを生成します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config-if) standby	あるインターフェイスが別のインターフェイスのバックアップになるように設定します。	インターフェイス コンフィギュレーション	All
(config) tacacs	WAAS デバイス上の TACACS+ パラメータを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
(config) tcp	TCP パラメータを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All

表 2-1 コマンド一覧 (続き)

コマンド	説明	CLI モード	デバイス モード
tcpdump	ネットワーク上の TCP トラフィックをダンプします。	特権レベル EXEC	All
telnet	Telnet クライアントを起動します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
(config) telnet enable	Telnet サービスをイネーブルにします。	グローバル コンフィギュレーション	All
terminal	端末出力コマンドを設定します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
tethereal	コマンドラインからネットワーク トラフィックを分析します。	特権レベル EXEC	All
(config) tfo auto-discovery	オプションで TCP パケットを受信できない発信元サーバを検出します。指定された時間 (分)、IP アドレスをブラックリストに追加します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) tfo optimize	WAE 上で DRE の TFO 最適化または完全汎用最適化を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) tfo tcp keepalive	WAE 上で TCP キープアライブを使用した TFO 最適化を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) tfo tcp optimized-mss	WAE 上で最適化する側の TCP 最大セグメントサイズを使用して、TFO 最適化を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) tfo tcp optimized-receive-buffer	WAE 上で最適化する側の受信バッファを使用して、TFO 最適化を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) tfo tcp optimized-send-buffer	WAE 上で最適化する側の送信バッファを使用して、TFO 最適化を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) tfo tcp original-mss	WAE 上で最適化しない側の TCP 最大セグメントサイズを使用して、TFO 最適化を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) tfo tcp original-receive-buffer	WAE 上で最適化しない側の受信バッファを使用して、TFO 最適化を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
(config) tfo tcp original-send-buffer	WAE 上で最適化しない側の送信バッファを使用して、TFO 最適化を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
traceroute	リモート ホストへのルートを追跡します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
transaction-log	WAE 上で、TFO のトランザクション ロギングとエクスポートを強制実行します。	特権レベル EXEC	application-accelerator
(config) transaction-logs	WAE にトランザクション ロギングを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
type	ファイルを表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All

表 2-1 コマンド一覧 (続き)

コマンド	説明	CLI モード	デバイス モード
<code>type-tail</code>	ファイルの最後の数行を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
<code>undebug</code>	デバッグ機能をディセーブルにします (<code>debug</code> を参照)。	特権レベル EXEC	All
<code>(config) username</code>	ユーザ名認証を確立します。	グローバル コンフィギュレーション	All
<code>wafs</code>	WAE 上で、システム設定のバックアップを実行するか、またはシステム設定を復元し、システム レポートを作成します。	特権レベル EXEC	application-accelerator
<code>(config) wccp access-list</code>	WAE 上で、着信 Web Cache Coordination Protocol (WCCP) GRE カプセル化トラフィックの IP アクセス リストを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
<code>(config) wccp flow-redirect enable</code>	WAE 上で WCCP フロー リダイレクションをイネーブルにします。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
<code>(config) wccp router-list</code>	WCCP バージョン 2 サービスで使用するためのルータ リストを WAE 上で作成します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
<code>(config) wccp shutdown</code>	WAE がクリーン シャットダウンを実行してからの最大時間インターバルを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
<code>(config) wccp tcp-promiscuous</code>	WAE に TCP 混合モード サービス (WCCP バージョン 2 サービス 61 および 62) を設定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
<code>(config) wccp version</code>	WCCP バージョン番号を指定します。	グローバル コンフィギュレーション	application-accelerator
<code>whoami</code>	現在のユーザの名前を表示します。	ユーザレベル EXEC および特権レベル EXEC	All
<code>windows-domain</code>	Windows ドメイン ユーティリティにアクセスします。	特権レベル EXEC	All
<code>(config) windows-domain</code>	Windows ドメイン サーバ オプションを設定します。	グローバル コンフィギュレーション	All
<code>write</code>	<code>startup-config</code> を NVRAM またはターミナル セッションに書き込むか消去します。あるいは MIB の永続的な設定をディスクに書き込みます。	特権レベル EXEC	All

